

埼玉平成中学・高等学校 中高一貫コース 入学式 校長式辞（抜粋）

新入生のみなさん、埼玉平成中学 高等学校への入学おめでとうございます。

これからの長い人生には、さまざまな岐路があります。そのどちらの道を選ぶか、最終的には自分で決めなければなりません。新入生の皆さんは、今回、この埼玉平成で学ぶという決断をしました。それは、単に右の道か左の道かを選んだ水平的分岐ではなく、これを契機に、今までの自分から更に自分を高めていく垂直的分岐として意識してほしいと思います。

変革のうねりの中にある現在、本校の教育の大きな目標は、幅広い人間力を持った人物をつくることにあります。そのために大切なことは、人間としての「品位」です。もうひとつは、「けじめ」です。そして高い「コミュニケーション能力」を身につけることです。

そのために、埼玉平成で君たちは何を学ぶのでしょうか。それは「言葉」です。「木は光を浴びて育つ、人間は言葉を浴びて育つ」と言います。「言葉」が皆さんの心を豊かにします。

『埼玉平成は言葉に強い生徒を育てます』ということの意味は、根本はそこにあるのです。

2020年度大学入試制度の改革の目的は、思考力・表現力・判断力を身に付けた人材の育成にあります。それらは、すべて「言葉」に通じるのです。

「言葉」に強くなるため、本校では、一つは日本語検定に取り組みます。我々は、思考も、アイデアを生み出すのも、生き方を決めるのも日本語で考えます。正しい「言葉」を使い、自分の考えを正しく言える人物は、これからの社会で大きく活躍できます。本校が県内でも数少ない日本語検定の実施校である理由はそこにあるのです。

もう一つは英語力を身につけることです。そのため英語検定に積極的にチャレンジし、中学で2級、高校生では準1級を目指してほしいと思います。検定試験は実力に応じて自分で目標を定め勉強でき、自学力が身に付きます。その他の数学検定・漢字検定にも、チャレンジしてください。

保護者の皆様には、是非正しい言葉、励ましの言葉、肯定的な言葉を、お子様にたくさん浴びせていただきたいと思います。私たち教職員とともに手をたずさえて、新入生の健やかな成長を温かく見守っていただくよう、ご理解をたまわりたいと存じます。

平成28年4月9日